

3号機 原子炉再循環系配管等の溶接部の点検終了について

平成 17 年 5 月 9 日

定期点検中の3号機(沸騰水型、定格電気出力110万kW)は、1月20日から[原子炉再循環系配管等の点検計画](#)に基づいて、原子炉再循環系配管等の溶接部(全85箇所)の内、今回(第13回)の定期点検における点検対象の26箇所について点検(※1)を実施してまいりました。

5月6日、原子炉再循環系配管等の溶接部の点検が終了し、異常のないことを確認しました。

なお、今回点検した箇所以外の原子炉再循環系配管等の溶接部(59箇所)については、前回及び前々回の定期点検において、異常のないことを確認しております。

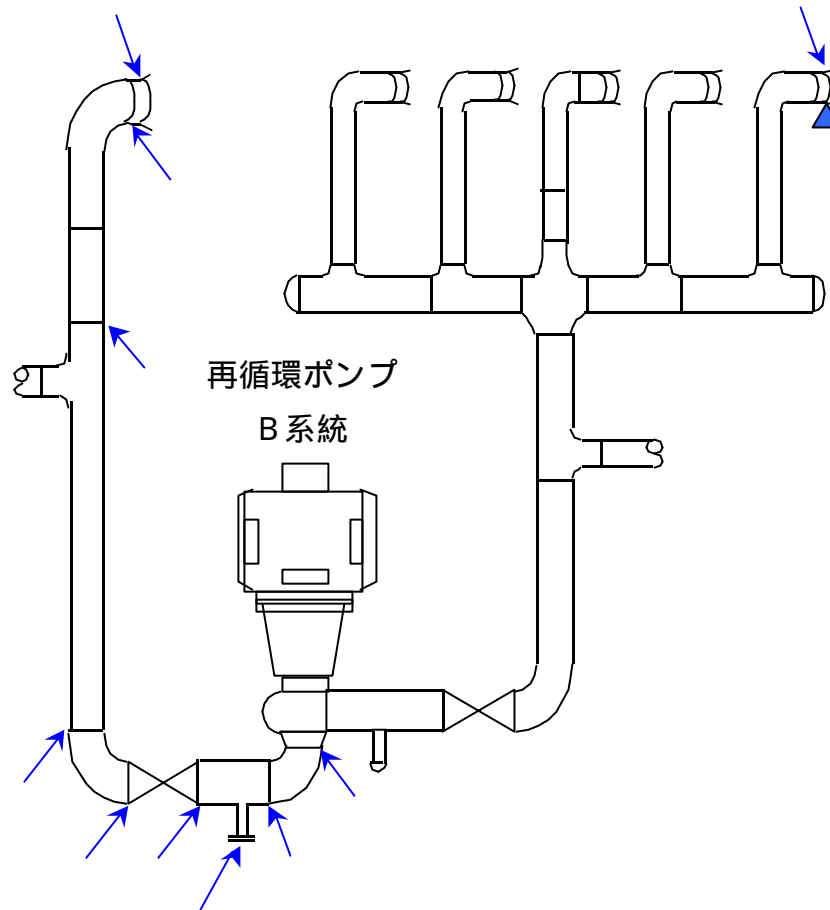
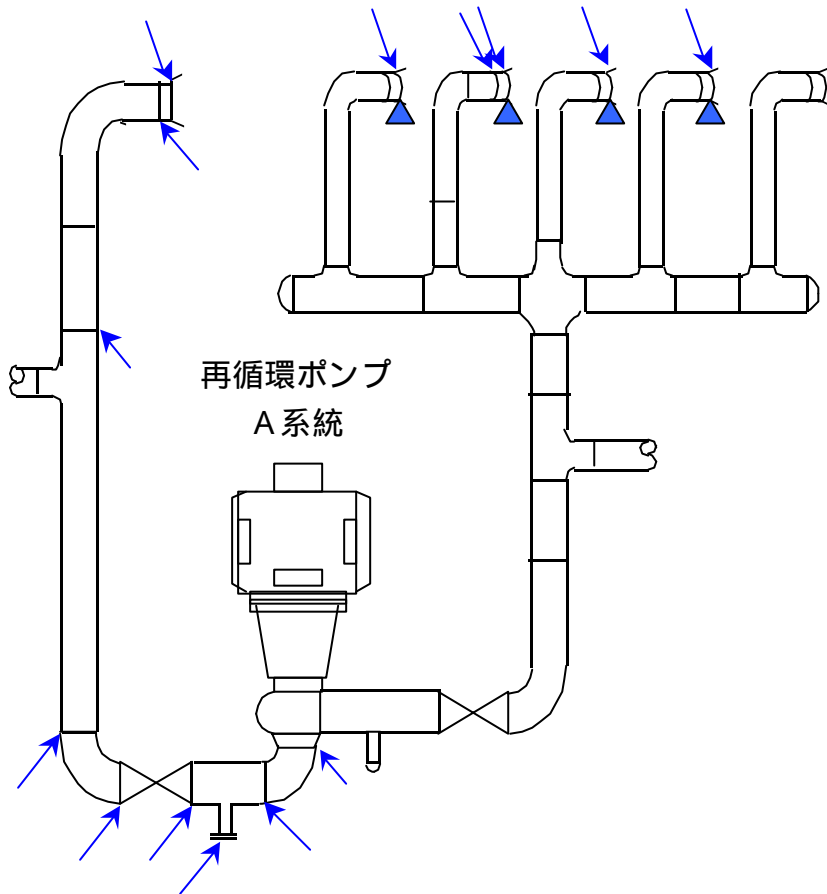
また、今回の点検に伴い、ノズル部の一部(7箇所(※2))について、高周波誘導加熱(IHSI)による応力改善策を実施しました。これにより、原子炉再循環系配管等の溶接部85箇所すべてについて応力改善策を実施したこととなります。

※1 本点検は、電気事業法で定める定期事業者検査として、当社が実施したものです。なお、国の定期検査として原子力安全基盤機構の確認を受けております。

※2 7箇所とは、原子炉再循環入口管台とセーフエンドの溶接部(5箇所)、ジェットポンプ計装管台とシールボディの溶接部(2箇所)のことです。

以 上

今回の定期点検における 3号機原子炉再循環系配管等の点検対象溶接部 (1 / 2)



点検結果

ジェットポンプ計装管台とシールボディの溶接部 2箇所を含む 26箇所すべて異常がないことを確認しました。

- ↑ : 今回の定期点検にて点検した溶接部
- ▲ : 今回の定期点検にて高周波誘導加熱 (IHSI) による応力改善策を実施した箇所

今回の定期点検における3号機原子炉再循環系配管等の点検対象溶接部(2/2)

